土質ボーリング柱状図（オールコア）

調査名	一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	河川　護岸

ボーリング名	Boring No.10	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(副測線2)	北緯	34° 53' 54.8737"
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 2月24日～ 令和4年 2月25日	東経	133° 16' 25.0795"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 303.90m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	2.20m	地盤勾配	0° 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機: YBM-05D / エンジン: ヤンマー製NS-75型 / ポンプ: ヤンマーAAA型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm)	記事	孔内水位/測定月日	原位置試験 深度 (m)	試験名及び試験	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	303.70	0.20		砂礫		橙灰		18 100	現河床堆積物。砂は粗砂主体。	第三期測定							2/24	50	66/ケーシング	S/WC	0.1	50	0.0	W3 0.0	0.0
	303.65	0.25		泥岩					脆弱化が著しい泥岩。											D/DC					
2	301.70	2.20		礫岩		青灰		49 100 / 40 100	不均質な礫岩。礫硬質な深成岩や硬質な堆積岩から構成される。基質の部分は比較的脆弱化している。 GL-1.70～2.00m間、礫の含有率低下する。								2/25	100	66	D/DC	0.2	100	0.0	W5 7.0	7.0
3																									
4																									
5																									
6																									